

平成22年3月18日

高知県知事 尾崎 正直 様

高知県公共事業再評価委員会

委員長 那須 清幸



平成21年度第2回高知県公共事業再評価委員会の審議結果について

平成22年2月25日に開催された高知県公共事業再評価委員会において、土木部の関係事業を審議した結果、下記のとおり提言します。

記

- 街路事業（高知市はりまや町～北本町）
 - ・ 全体B/Cは1.0を大きく下回るものの、残事業B/Cは10.7であり、事業による効果が非常に高く、進捗率も97.3%に達し、繰越事業が残るのみとなっていることから、事業を「継続」とする。

- 地域活力基盤創造交付金事業（R439号杵子バイパス第二工区）
 - ・ 定量的な効果である走行時間短縮便益等の他にも、異常気象時通行規制区間の解消など、地域住民の安全性の向上に寄与する効果も高く、残事業に対するB/Cも1.0以上となっていることから、事業を「継続」とする。
 - ・ ただし、トンネルの費用は多額であるため、着手時には再度、審議を受けること。